POPをつくろう！

柏市学校図書館

POP とは、本屋さんや図書館などで、読者に本の魅力を伝え、手に取ってもらうための手書きの紹介カードのことです。キャッチコピーや説明文、イラストなどを工夫して、「読んでみたい！」と思ってもらえるような POP をつくりましょう。

＜用意するもの＞

① 本　②筆記用具　③はがき大の紙（色は自由）　④色鉛筆やペン

⑤色紙など　⑥のり　⑦はさみ　（⑤～⑦は使用する場合のみ）

＜POP に書くこと＞

① キャッチコピー　②あらすじや内容の説明、または本文の引用

② 本の題名　④ 作者　⑤出版社　⑥イラスト等

＜POPづくりの手順＞

1　本を読んで感想をまとめる

・感動したこと、おもしろかったこと

・おすすめのポイント

・こんな人に読んでほしい

2　キャッチコピーを考える

> これがいちばんだいじ！
> いちばん目立つ大きな字で書きます
> 人を引きつける言葉を考えよう

3　あらすじや説明の文、または本文からの引用を何にするか考える

・どんな内容なのか本のあらすじ

・「こんな本です」という説明

・こんな人に読んでほしい

・ここがおすすめ

> 小さい字で書きます
> 長くなりすぎないように

4　全体のデザインを考える

5　POP をつくる

色や字の大きさ、字体を工夫して、見た人がはっとするような POP をつくろう

切り抜きや切り貼りも OK

6 POP をかざる

POP は本といっしょに展示します
自分の作品を味わったり、お互いの作品の感想を伝え合ったりしよう
友だちの POP を見て、気になる本を読んでみよう

【注意すること】

○ 読みやすい POP にしよう

文字が多すぎたり、色を使いすぎたりすると読みにくくなってしまいます

読みたくなるような工夫をしましょう

○ 必要な情報は必ず入れよう

本の紹介なので、本の題名、作者、出版者は必ず入れましょう

○ 著作権に気をつけよう

本の題字をそのまま POP に書いたり、イラストを書き写したりすることは

著作権の侵害にあたります

イラストは本からイメージしたことを自分で考えて書きましょう